

力合西小学校が開校しました!

平成26年4月に力合小学校の分離新設校として、94校目の小学校、『力合西小学校』が開校しました。
熊本市に小学校が開校したのは、平成25年4月に開校した田迎西小学校に続き、2年連続となります。



校章



ランチルームの様子



【校訓】 思い合い 学び合い 志高く

力合西小学校は、熊本県道51号熊本港線沿いアクアドームの東側に位置し、児童420人・教職員33人で今年度4月に開校しました。総面積約33,000㎡という広大な敷地には、100mの廊下が延びる2階建ての校舎や400mトラックも設定できる運動場、芝生の中庭やアプローチが設けられています。全教室南向きの明るい校舎に入ると、県産材を使用した木の香りが漂います。多学年の交流に使用できるランチルームや誰にでも優しいつくりのトイレ等、特色ある校舎になっています。

これから、力合の歴史と伝統を受け継ぎながら、学校、家庭、地域が一体となり、夢やあこがれをもって力強く生きる子どもの育成を目指した学校づくりを進めていきます。

<問い合わせ先>教育政策課 TEL 328-2703

check! ●●●教育委員会の広報誌は熊本市のホームページでも見ることができます●●●

編集・発行 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市教育委員会教育政策課

TEL 096-328-2703 FAX 096-359-6951 e-mail: kyouikuseisaku@city.kumamoto.lg.jp

アドレス <http://www.city.kumamoto.jp/> (トップ→学び・観光・スポーツ→教育・学校・青少年・若者→教育・学校の情報→教育広報誌「with you」)

●熊本市の教育長に就任した岡教育長を紹介します

◆就任にあたっての抱負について

次代を担う子どもたちは熊本市の宝です。まちづくりの基本は人づくり。教育委員会が担う責務は重く、「徳・知・体」の調和のとれた人づくりに取り組んでいきます。

◆財政、健康福祉分野に携わった経験の活用

限られた財源を必要とところに、有効に充てていく必要があります。また、福祉分野との連携強化で、特別支援教育や、いじめ、不登校対応でも、よりよい支援につなげていきます。

◆教職員の人材育成について

政令指定都市移行に伴い、独自の教員採用がスタートしました。若手教職員を対象とした「教師塾」に加え、学校のマネジメント能力の向上を目指し、新任管理職の研修もスタートします。教職員の教育力、指導力の向上に力を入れていきます。



岡 昭二

《経歴》昭和30(1955)年生まれ
九州大学法学部出身
昭和53(1978)年熊本市役所入庁
市長事務部局の財政分野、健康福祉分野などを経て平成26年4月1日、
財政局長から教育長に就任
《趣味》長年の趣味である囲碁に加え、
週1回のテニスで体調管理に努める。

<問い合わせ先>教育政策課 Tel 328-2703

●いじめは絶対に許さない！～「熊本市いじめ防止基本方針」を策定しました～

熊本市いじめ防止基本方針とは？

いじめ防止対策推進法に基づき、市・学校・家庭・地域その他の関係者が連携して、いじめの問題の克服に向けて総合的かつ効果的にさまざまな取り組みを進めるため、平成26年3月に策定しました。各学校でも、「学校いじめ防止基本方針」を策定しています。

具体的にどのような行為を「いじめ」というのですか？

- ・冷やかしかからかい
- ・仲間はずれ、集団による無視
- ・金品を隠されたり、壊されたりする
- ・パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる
- ・嫌なことや恥ずかしいことをさせられる
- ・軽くぶつかられたり、蹴られたりする 等です。

いじめの未然防止、早期発見、早期対応のための具体的な対策は？

- ・人権が尊重される人権教育の推進
- ・命を大切にする心や規範意識を育む道德教育の充実
- ・すべての児童生徒を対象にした「熊本市心のアンケート」の実施
- ・学校非公式サイト等への不適切な書き込みの検索や削除の実施と適切な対応への支援
- ・毎月、学校においていじめ等を把握するための「きずなアンケート」の実施
- ・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、心のサポート相談員など、児童生徒やその保護者の支援体制の整備 等を推進しています。

●6月は「いじめ根絶強化月間」です！

本市では、6月を「いじめ根絶強化月間」として、「『いじめは絶対に許さない』 見直そう そして 分かり合おう」をテーマに、各学校で様々な啓発活動や取り組みを実施しています。

「いじめは絶対に許さない」、「いじめは卑怯な行為」であることを大人一人ひとりがしっかり意識し、学校、家庭及び地域社会が連携して、いじめ問題の根絶に取り組んでいきましょう。

<問い合わせ先>総合支援課 Tel 328-2743

●小中学校の教科書を閲覧できます～教科書展示会の開催～



昨年の教科書展示会の様子

広く市民の皆様に、学校で使用されている教科書に関心を持っていただくことを目的として、6月13日（金）から26日（木）まで、教科書展示会が開催されます。

本年度は小学校の教科書を採択する年であるため、採択の対象となる来年度発行予定の小学校教科書（見本）と、現在使用されている中学校教科書（見本）を閲覧できます。

展示会場一覧

※ 会場によって開館時間、休館日等が異なりますので、ご注意下さい。

・熊本市教育センター 中央区千歳城町2-35 ☎096-359-3200	・幸田公民館 南区幸田2丁目4-1 ☎096-379-0211
・熊本大学教育学部附属小学校 中央区京町本丁5-12 ☎096-356-2492	・西部公民館 西区小島2丁目7-1 ☎096-329-7205
・県立熊本聾学校 東区東町3丁目14-2 ☎096-368-2135	・龍田公民館 北区龍田弓削1丁目1-10 ☎096-339-3322
・県立図書館 中央区出水2丁目5-1 ☎096-384-5000	・植木公民館 北区植木町岩野238-1 ☎096-272-6906
	・火の君文化センター 南區城南町舞原394-1 ☎0964-28-1800

<問い合わせ先>指導課 TEL 328-2721

●Everybody! Enjoy! English Camp! ～イングリッシュ・キャンプに参加しませんか?～

英語や国際理解に対する興味・関心を高め、グローバルな人材育成につなげるため、イングリッシュ・キャンプを実施します。

期間は8月21日（木）から8月23日（土）の2泊3日で、金峰山少年自然の家において開催し、熊本市立中学校の生徒を対象とします。

熊本市立中学校の英語教師やALT（外国語指導助手）とオールイングリッシュによる3日間の生活が体験できます。

定員は72名、参加費は5,200円程度（食費、保険料等）です。

詳しくは、在籍している中学校から配布された参加申込書をご覧ください。



<問い合わせ先>指導課 TEL 328-2721

●市立特別支援学校高等部(仮称)の学校名を募集します!!

知的障がいのある生徒を対象とした市立特別支援学校高等部が、平成29年度に開校します。そこで、市民に親しまれ、通学する生徒たちが誇りを持てるような学校名を募集します。市内在住、または市内に通勤、通学している方であればどなたでも応募できます。本市のホームページに掲載しております校名募集の詳細や高等部の内容をご確認のうえ、ふるってご応募ください。

※小・中学部基本計画、高等部校名募集等の掲載場所

熊本市ホームページ（トップ）>学び・観光・スポーツ>教育・学校・青少年・若者>教育施策・計画・年次報告

応募方法	官製はがきに必要事項（氏名、郵便番号、住所、電話番号、学校名案（ふりがな）、名づけの理由）を記入のうえ郵送、または電子メールにて応募 ※応募は1人につき1案に限ります。
応募先	（郵送の場合）〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市教育委員会教育政策課 宛 （電子メールの場合）kyouikuseisaku@city.kumamoto.lg.jp
締切	平成26年7月18日（金）

<問い合わせ先>教育政策課 TEL 328-2703

市立特別支援学校小・中学部(仮称)の基本計画ができました

障がいのある児童生徒の自立、社会参加を支援するとともに、小・中学校の児童生徒との交流を深めるため、城東小学校、藤園中学校内に、特別支援学校小・中学部を設置します。

現在、熊本市のホームページに、平成26年3月に策定した「熊本市立特別支援学校小・中学部整備基本計画」を公開しておりますのでご覧ください。

小・中学部の概要	
学 校 種	知的障害特別支援学校
設置学級	一般学級 (単一障がいの児童生徒で構成された学級)
学 級 数	小学部：1学年あたり1学級 (6学年児童数計36人程度) 中学部：1学年あたり2学級 (3学年生徒数計36人程度)
設置場所	城東小学校・藤園中学校内
開校予定	平成32年度

こんな学校をめざします

- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援に努め、将来の自立・社会参加に向け、児童生徒の自己実現を可能にする学校
- 併設する小・中学校の児童生徒との交流はもちろん、保護者、地域にも開かれ、豊かな心をはぐくむ学校
- 市内の特別支援教育の拠点として、教職員や保護者、地域に対し、特別支援教育の情報提供や啓発等の役割を果たせる学校



【小学部：普通教室】



【中学部：普通教室】



【交流及び共同学習】

<問い合わせ先>教育政策課 Tel 328-2703

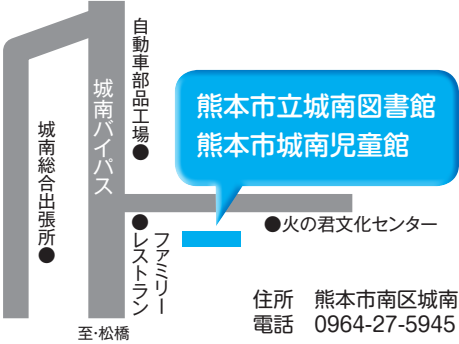
図書館からのお知らせ

●城南図書館・児童館がオープンしました！

平成26年3月1日（土）に熊本市南區城南町 火の君文化センター隣に、城南図書館と集会室・遊戯室・屋外広場などを備えた城南児童館がオープンしました。

施 設	曜 日	開館時間
城南図書館	月曜～土曜	午前9時30分～午後8時
	日曜・休日	午前9時30分～午後6時
城南児童館	月曜～日曜・休日	午前9時30分～午後5時30分

休館日 毎月第4水曜日（祝日を除く）、年末年始、特別整理日



住所 熊本市南區城南町舞原451番地9
電話 0964-27-5945

●熊本市立図書館休館のお知らせ

熊本市立図書館は、平成26年9月1日（月）から平成27年2月28日（土）まで、空調工事のため休館いたします。ご利用の際は、他の図書館・図書室をご利用ください。なお、休館に伴い、毎年開催しております「熊本市読書感想文コンクール」は、今年の開催を取りやめます。

<問い合わせ先>熊本市立図書館 Tel 363-4522

熊本博物館からのお知らせ

●プラネタリウム・企画展再開のお知らせ

プラネタリウムは、平成26年4月26日（土）から投映を再開しました。受付時間は、開館日の8時30分から17時15分までです。

また、博物館特別展示室及びロビーで企画展を開催しています。

なお、常設展示については、リニューアルに伴いご利用できません。

タイトル	展 示 期 間
のぞいてみよう！身近な草花	H26. 4.26～H26. 6. 1
南洋への憧れ 熊本博物館収蔵海外資料展	H26. 6.13～H26. 7.13
いろいろなむし（仮）	H26. 7.19～H26. 8.31
鳩太郎がゆく！ 肥後藩士・吉田鳩太郎が見た幕末維新	H26. 9.13～H26.10.13
熊本の美術（仮）	H26.10.25～H26.11.24
古墳時代の馬具（稲荷山）（仮）	H26.12. 6～H27. 1.18
博物館のお仕事（仮）	H27. 1.31～H27. 3. 2
地質関連（未定）	H27. 3. 8～H27. 3.31

●子ども科学・ものづくり教室

小中学生向けに「科学実験や科学工作」などの直接体験の場を設け、身の回りの自然現象に対する興味・関心を高め、楽しく活動しながら科学の原理や技術などについて学ぶ機会を提供するものです。

原則として月1回、博物館特別展示室と塚原歴史民俗資料館の2会場で開催しています。夏季休業中は回数を増やして開催しますので、ご参加をお待ちしています。

（応募方法は、熊本博物館のホームページ、市政だより等で確認ください。）

<問い合わせ先>熊本博物館 Tel 324-3500

●熊本市教育振興基本計画を見直しました

本市教育委員会では、教育基本法に基づき、平成23年2月に「熊本市教育振興基本計画」（計画期間：平成23年度から30年度）を策定しました。

国が第2期教育振興基本計画（計画期間：平成25年度から29年度）を策定するなど、本市教育委員会でも社会情勢の変化や時代の潮流に対応するため、平成25年度に基本計画の見直しを行ったものです。

●新たに第2期実施計画を策定しました

基本計画の実現に向けた施策を計画的・総合的に実施することをねらいとして、平成23年度から25年度までの第1期実施計画の取り組みの成果や課題を反映させて、計画期間を平成26年度から28年度までの3カ年とする第2期実施計画を新たに策定しました。

熊本市教育振興基本計画

基本理念

「学び わくわく くまもとの人づくり」
～徳・知・体の調和のとれた
教育都市くまもとを目指して～

基本計画

- 学びを求める人づくり
- 学びを活かす人づくり
- 学びを深める人づくり
- 学びでつなぐ人づくり

熊本市教育振興基本計画実施計画

アクションプログラム（重点項目）

○7つのアクション

施策別計画

- 第1期 平成23～25年度
- 第2期 平成26～28年度

●アクションプログラムを進めていきます！

実施計画のうち、特に平成26年度から28年度までの3カ年で重点的に取り組む項目を「アクション7」として進めていきます。

アクション1 豊かな心の育成

道徳教育、体験学習、家庭教育を推進していきます。

アクション2 学力・体力の向上

子どもたちの学ぶ意欲を高め、確かな学力の向上に努め、また、健康増進と体力向上を推進します。

アクション3 特別支援教育の充実

子ども一人ひとりの教育的ニーズに応えるため、多様な学びの場を確保し、教員の専門性を高め、指導や支援の充実を図ります。

アクション4 いじめ・不登校等への対応

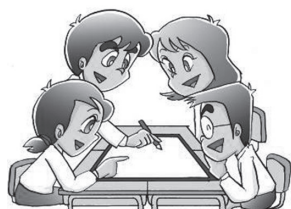
関係者が連携していじめの問題を克服することを目指します。また、不登校を未然に防止するため、相談体制の充実を図ります。

アクション5 学校支援の充実

いじめや不登校、生徒指導上の諸問題の解決を図るため、学校の支援体制を充実します。また、地域人材を活用し、学校、家庭、地域等が一体となって取り組みます。

アクション6 教職員の育成

本市の教育に必要な資質・能力を備えた人材を育成するために、校内研修やキャリアステージに応じた研修の充実に取り組みます。



アクション7 図書館・博物館の充実

市民のニーズに応じた図書館サービスの拡充・強化を図ります。また、博物館の資料及び学芸員の知識を学校現場の学習活動に活用していきます。

※熊本市のホームページでもご覧いただけます（熊本市教育振興基本計画等）

熊本市ホームページ（トップ）>学び・観光・スポーツ>教育・学校・青少年・若者>教育施策・計画・年次報告

<問い合わせ先>教育政策課 TEL 328-2703

『特色ある学校の取り組み』の紹介

熊本市立小中学校では、日頃から特色ある学校づくりに向けて、様々な教育活動に取り組んでいます。このコーナーでは、毎回、各テーマに沿って、各学校が実施している「特色ある取り組み」を紹介していきます。各校の先生と子どもたちの生き生きとした姿をどうぞ見守り、ご支援をよろしくお願いいたします。

『美術教育』～全国教育美術展文部科学大臣奨励賞を受賞！～【向山小学校(中央区)】

Q:問題

向山小学校では、第73回全国教育美術展の個人賞を、何人が受賞したでしょう？

- ① 1人 ② 5人 ③ 10人 ④ 26人

全国教育美術展は、公益財団法人教育美術振興会が、美術教育の振興に資するため、「教室の学習から生まれた子どもの創造的な作品」を募集・表彰するものです。全国2,647校、120,850人の応募の中から、特選12人、入選14人の個人賞を受賞し、教育内容を含めた総合的な審査により、向山小学校が最高賞の文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

向山小学校が全国教育美術展に作品を応募する目的は、次の2点です。

- ・制作活動を通して、子どもの個性を生かし、よさを引き出し、感性を育む。
- ・児童の造形活動に対する関心・意欲をさらに高める。

今回の受賞は、学校、家庭、地域が一緒になって子どもたちを認め、励まし合い、子どもたちとともに一喜一憂しながら、子どもたちと向き合ってきた成果です。

向山小学校では、今後も美術教育を通じ、学校、家庭、地域が連携して、子どもたちの豊かな人間性の育成に努めていきます。

答えは、④番の「26人」です。



◆このコーナーでは、毎回、教育委員の教育に関する思いや抱負を紹介します。

子どもたちが追い詰められることがない、しかし、「一所懸命」に生きることが教えられるような教育を目指したい。そして、一人ひとりが自分の「一所」を見出すことが大事なのだと子どもたちに伝えたい。

子どもたちが追い詰められることがない、しかし、「一所懸命」に生きることが教えられるような教育を目指したい。そして、一人ひとりが自分の「一所」を見出すことが大事なのだと子どもたちに伝えたい。

子どもたちが追い詰められることがない、しかし、「一所懸命」に生きることが教えられるような教育を目指したい。そして、一人ひとりが自分の「一所」を見出すことが大事なのだと子どもたちに伝えたい。

子どもたちが追い詰められることがない、しかし、「一所懸命」に生きることが教えられるような教育を目指したい。そして、一人ひとりが自分の「一所」を見出すことが大事なのだと子どもたちに伝えたい。

子どもたちが追い詰められることがない、しかし、「一所懸命」に生きることが教えられるような教育を目指したい。そして、一人ひとりが自分の「一所」を見出すことが大事なのだと子どもたちに伝えたい。

子どもたちが追い詰められることがない、しかし、「一所懸命」に生きることが教えられるような教育を目指したい。そして、一人ひとりが自分の「一所」を見出すことが大事なのだと子どもたちに伝えたい。



熊本市教育委員会委員

泉 薫子

『一生懸命』から『一所懸命』に

教育委員のひろば